allcinema

サン・スーシの女（1982）

LA PASSANTE DU SANS-SOUCI
THE PASSERBY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス／西ドイツ
時間 115分
初公開日 1984/03/30
公開情報 ヘラルド・エース
映倫 G

【解説】

世界人権擁護委員会の代表者マックスはパラグアイ大使との会見席上、その本名を確認すると同時に大使を撃ち殺した。獄中のマックスは面会に来た妻に静かに語り始める。これが、身も裂けんばかりに壮絶な復讐譚の幕開けである。時は遡り１９３３年、父をナチスに殺され、知人であるミシェルとエルザ夫妻の家に厄介になる幼いマックス。だが、抵抗運動の果てにミシェルが逮捕され、エルザに目をつけたドイツ大使は釈放と引き換えに彼女に迫る。釈放の日、エルザとミシェルを待っていたものははたして……。エルザに対してほのかな恋心を抱いていたマックスの半世紀に渡る積年の恨み、そしてその思いをそこまで持続させたエルザの魅力を体現したＲ・シュナイダー。彼女はマックスの妻役もこなし、マックス自身の思いの重さをここでも表現している。まさしく、シュナイダーのための映画と言ってよいだろう。

【クレジット】

監督	ジャック・ルーフィオ	Jacques Rouffio	
製作	レイモン・ダノン	Raymond Danon	
製作総指揮	ジャン・ケルシュネル	Jean Kerchner	
原作	ジョセフ・ケッセル	Joseph Kessel	
脚本	ジャック・ルーフィオ	Jacques Rouffio	
	ジャック・キルスネル	Jacques Kirsner	
撮影	ジャン・パンゼ	Jean Penzer	
編集	アンナ・ルイス	Anna Ruiz	
音楽	ジョルジュ・ドルリュー	Georges Delerue	
出演	ロミー・シュナイダー	Romy Schneider	エルザ・ヴィーナー／リナ・バウムシュタイン
	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli	マックス・バウムシュタイン
	ヘルムート・グリーム	Helmut Griem	ミシェル・ヴィーナー
	マチュー・カリエール	Mathieu Carriere	ルパート・フォン・レガート
	ドミニク・ラブリエ	Dominique Labourier	シャーロット・モーパ
	ジェラール・クラン	Gérard Klein	モーリス・ブイアール
	マリア・シェル	Maria Schell	アンナ・ヘルウィグ
	ジャン・レノ	Jean Reno	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.